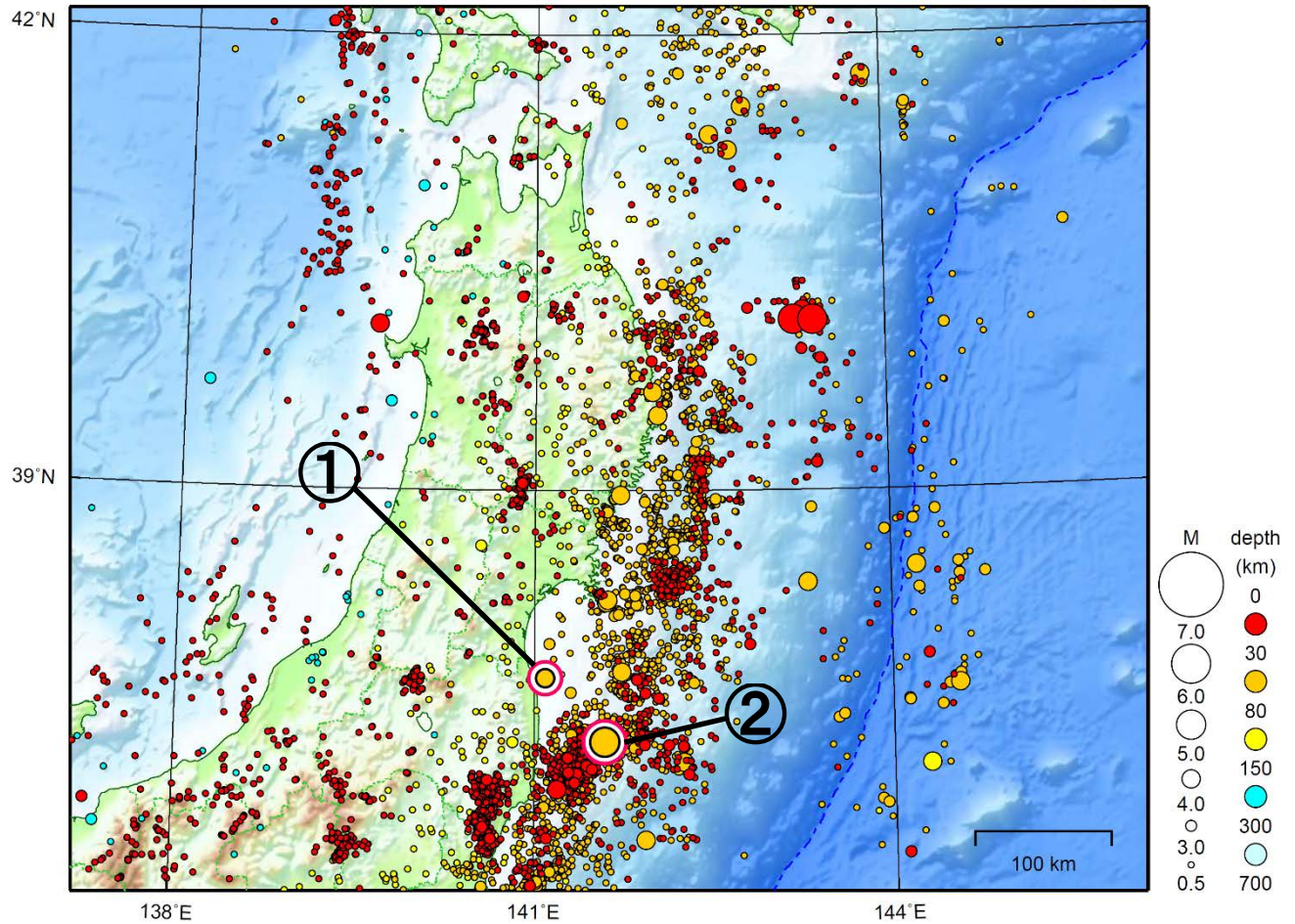


東北地方

2017/07/01 00:00 ~ 2017/07/31 24:00

N=6706

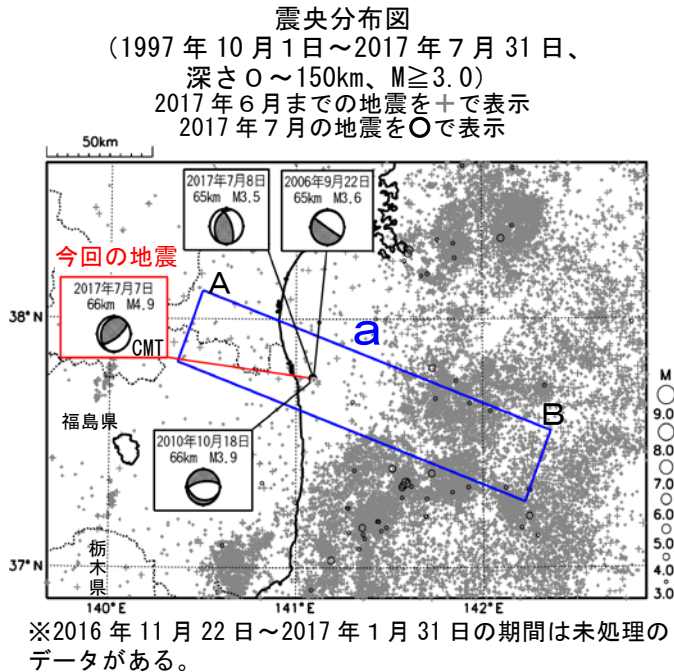


地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOP030、及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

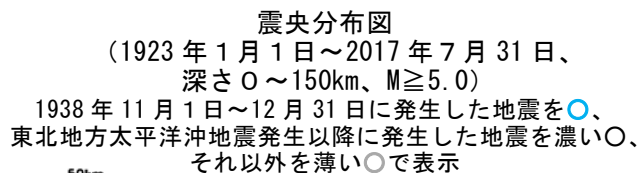
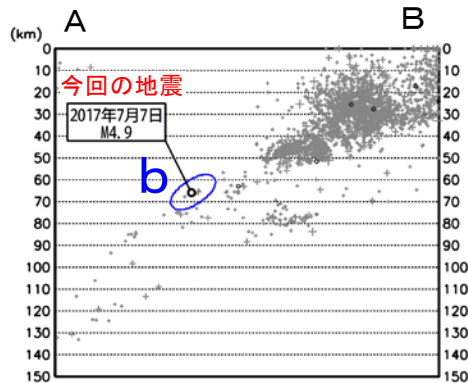
- ① 7月7日に福島県沖で M4.9 の地震（最大震度4）が発生した。
- ② 7月20日に福島県沖で M5.8 の地震（最大震度4）が発生した。

[上述の地震は M6.0 以上または最大震度4 以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度3 以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度3 以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

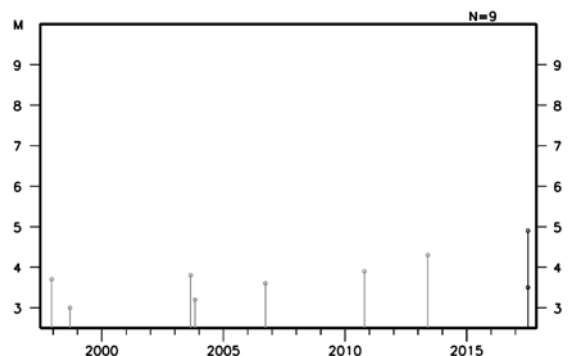
7月7日 福島県沖の地震



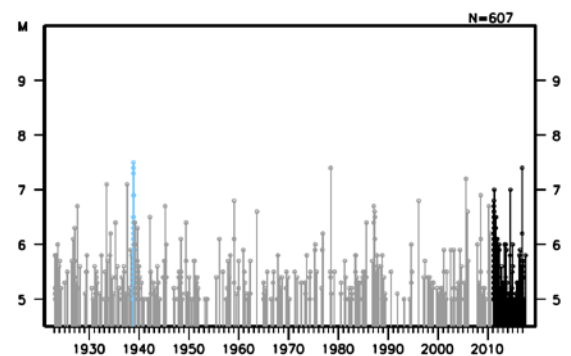
領域a内の断面図（A－B投影）



領域b内のM－T図



領域c内のM－T図

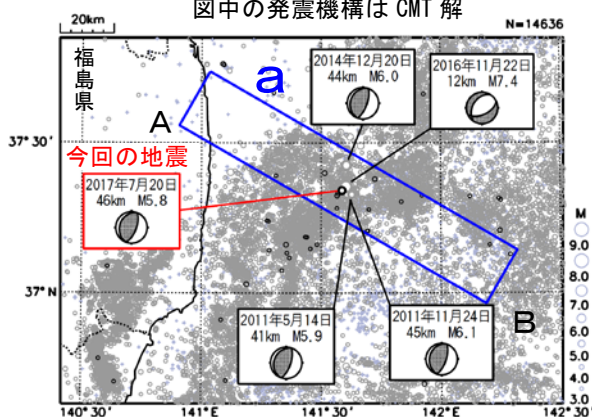


7月20日 福島県沖の地震

震央分布図

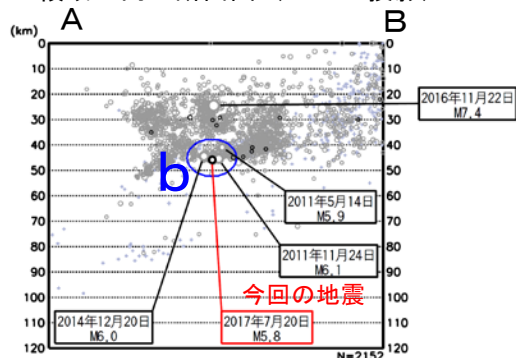
(1997年10月1日～2017年7月31日、
深さ0～120km、 $M \geq 3.0$)

2011年3月11日以前に発生した地震を+、
2011年3月11日以降に発生した地震を薄い○、
2017年7月以降に発生した地震を濃い○で表示
図中の発震機構はCMT解



※2016年11月22日の地震 (M7.4) の深さはCMT解による。また、2016年11月22日～2017年1月31日の期間は未処理のデータがある。

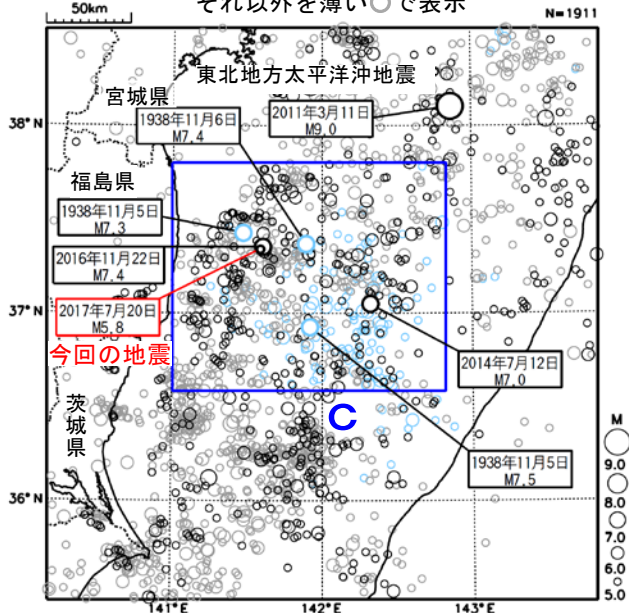
領域a内の断面図 (A-B投影)



震央分布図

(1923年1月1日～2017年7月31日、
深さ0～150km、 $M \geq 5.0$)

1938年11月1日～12月31日に発生した地震を○、
東北地方太平洋沖地震発生以降に発生した地震を濃い○、
それ以外を薄い○で表示



2017年7月20日09時11分に福島県沖の深さ46kmでM5.8の地震 (最大震度4) が発生した。この地震は発震機構 (CMT解) が西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近 (領域b) では、M5程度の地震が数回発生していたが、「平成23年 (2011年) 東北地方太平洋沖地震」 (以下、東北地方太平洋沖地震) の発生以降、地震活動がより活発化している。

1923年1月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域c) では、1938年11月5日17時43分にM7.5の地震が発生した。この地震により、宮城県花巻で113cm (全振幅) の津波が観測された。この地震の発生後、地震活動が活発となり、同年11月30日までにM6.0以上の地震が25回発生していた。これらの地震により、死者1人、負傷者9人、住家全壊4棟、半壊29棟などの被害が生じた (「日本被害地震総覧」による)。

領域b内のM-T図及び回数積算図

